

ふれあいネットワーク

社協 まつもと

私にもできる安全・安心な地域づくり

2017
10月
No.216

敬老祝賀会



①



②



③

松本市社会福祉大会が盛大に開催

7月31日(月)、平成29年度松本市社会福祉大会が、約900人の参加の下キッセイ文化ホールで開催されました。式典では、社会福祉に貢献した38の個人・団体が表彰され、受賞者を代表してあいさつした津久井れい子さんの「自分ができると思ったことを当たり前にしてきたことが、長く続けてこられたことにつながったのだと思います」という飾らない言葉が印象的でした。

講演会では、藤田弓子さんの笑いとパワーあふれる内容に、「元気をもらいました」という感想が多くの人から聞かれました。



受賞者代表 津久井れい子さん



講演 いつも何かにときめいていよう
～声掛けからはじまる地域の絆～

ふれあいバスハイクでリフレッシュ



9月9日(土)、日頃一人では外出する機会の少ない、障がいのある方とその家族が参加してふれあいバスハイクが行なわれました。

今年は、高山市を訪れ「高山祭」で披露される豪華絢爛な祭屋台に圧倒され楽しいひと時を過ごし、心身のリフレッシュを図ることができました。

また、ボランティアとして参加したエクセラン高校の生徒が、車イスを押して参加者とのふれあいを深めていました。



Cafe ポリジ移転オープン1周年



障がい者の就労訓練の場となる「Cafeポリジ」が、なんぷくプラザにオープンしてから1周年を迎え、記念イベントが8月8日に行なわれました。スタッフとして働く希望の家利用者は、この1年で働き方が変化し、自信をもって接客や調理ができるようになりました。また、常連客との会話もスムーズになり、新たな目標に向かって頑張っています。

Cafeポリジでは、調理スタッフを募集しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。施設障害福祉課電話25-3133までお問い合わせください。



今月の表紙は・・・

- ① 松原地区では、7町会60人が集まって敬老祝賀会が開催されました。お祝弁当を食べながらマジックショーを見て楽しんでいただきました。
- ② 児童館まつり 信明中学校の吹奏楽部による演奏と高宮児童センターの子どもたちによるダンスでオープニングセレモニーが行なわれました。
- ③ 北部デイサービスに旭町小学校2年2組の児童が毎月1回訪れ、交流を続けています。

あいちゃん

作.上原ゆづり



～いざ!と言う時のために～

9月3日(日)、松本市総合防災訓練が実施されました。

今年度は松本市東部・北部において山間地が孤立し、甚大な被害が発生しているとの想定により四賀地区において行なわれました。

社協では「災害ボランティアセンター」を開設し、被災地の支援ニーズの把握・整理を行なうとともに、各地から集まってくるボランティアの皆さんの受け入れ調整やマッチング活動の運営訓練を実施しました。

四賀デイサービスセンター「ぷくぷくの郷」は、「要援護者優先避難所」に指定されています。まず、建物の被害状況を確認し、被災者の受け入れが可能か判断してから、避難所を開設します。障がい者や高齢者など介護の必要な人たちを受け入れます。トイレが使用できなくなれば、屋外に簡易トイレを設置したり、ダンボールベッドを組み立てる訓練も行ないました。



人と人の絆を大切に ～奈川地区～

奈川地区社協では、8月26日(土)に奈川地区ほのほの広場で「ふれあいまつり」を開催し160名が参加しました。

子どもから高齢者、障がい者とその家族やボランティアなど、福祉関係者が集い、様々なイベントでふれあいながら楽しみました。



住民同士の絆や世代間交流を深め、支え合い助け合う福祉の地域づくりを目指しています。

地域の居場所づくりの取り組みが始まっています

～オレンジカフェ～



新オレンジプランでは、認知症の人や家族が、地域の人や専門家とお互いに情報を共有し、それぞれを理解し合う、認知症カフェ（オレンジカフェ）等の設置を推進しています。

鎌田地区では、物忘れが気になる方や、認知症に関心のある方など、誰もが気軽に集うことができる場を目指して、松本市社協からの「地域ささえ愛事業補助金」を活用しオレンジカフェを立ち上げました。7月から毎月1回鎌田地区社協や民生委員、ボランティアの皆さんが「オレンジレディーズ」として運営に携わっています。また、専門職による介護相談なども行ない認知症の方や家族の皆さんへの継続した支援につながるよう取り組んでいます。

このような取り組みが市内11地区で行なわれています。



赤い羽根共同募金にご協力お願いいたします

～ともに支え合う絆づくりを進めよう～



赤い羽根共同募金は、寄付した皆さんの地域で役立てられている募金です。さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む活動を支援する仕組みとして共同募金は市民主体の運動を進めています。松本市では、昨年度38,316,645円が寄せられました。本年度も、赤い羽根共同募金運動が、10月1日から12月31日までの3カ月間、全国一斉に行なわれます。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



ふれあい会食会（第2地区）



子育てサロン（梓川地区）



デイホーム事業（波田地区）

在宅福祉課・南部児童センターが引っ越ししました

総合社会福祉センターの設備改修工事のため、2階にありました「在宅福祉課」の居宅介護支援事業所・訪問介護事業所・訪問入浴介護事業所の事務所と、「南部児童センター」が、10月1日（日）から4階に移動しました。4階の会議室は、引き続き工事終了まで、貸出を中止しています。工事期間中は、ご不便ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。電話番号・FAXは、今までと変更ありません。



有償ホームヘルプサービス事業 協力会員登録時説明会のお知らせ

高齢や障がいなどのために、日常生活に援助が必要な利用会員宅に出向き、生活援助(掃除、調理、洗濯、草取り等)や、軽度な身体介護を行っていただけの協力会員の登録時説明会を開催します。資格は問いませんが、活動前に登録時説明会への参加が必要となります。

日時：①10月19日(木) 14:00～

②10月20日(金) 10:00～

※いずれかのご都合の良い日、1時間程度

場所：なんなんひろば ①2階会議室4

②3階視聴覚室

☆申し込み 10月13日(金)まで

地域福祉課 電話25-7330

そば打ちと街角ぶらりで 素敵な出会い！

～出会いはあなたを待っている～

結婚を希望している30～45歳までの独身男女各10名を募集しています。

日時：10月22日(日)10:00～15:00

場所：和食そば処たかぎ(大手3-5-12)

街角散歩後

蔵シック館(中央2-9-15)

参加費：男性2,000円 女性1,000円

申込期限：10月10日(火)まで

☆申し込み・お問い合わせ

地域福祉課 電話25-7345



発行 社会福祉法人 松本市社会福祉協議会 編集 「社協まつもと」編集事務局
住所 〒390-0833 松本市双葉4番16号
電話 27-3381 FAX 27-2239 E-mail: syakyoum@avis.ne.jp
ホームページ <http://www.syakyo-matsumoto.or.jp>

『社協まつもと』はみなさんからの共同募金の配分金で発行されています。